

学校だより

令和6(2024)年3月号
宝塚市立御殿山中学校

今を生きる

校長 藤川 明人

今年度最後の学校だよりに、作者不詳の詩をプレゼントします。

「時間銀行」

次のような銀行があると、考えてみましょう。

その銀行は、毎朝あなたの口座へ 86,400 ドルを振り込んでくれます。

同時に、その口座の残高は毎日ゼロになります。

つまり、86,400 ドルの中で、あなたがその日に使い切らなかった金額は、すべて消されてしまいます。

あなただったらどうしますか。

もちろん、毎日 86,400 ドル全額を引き出しますよね。

私たちは一人一人が同じような銀行を持っています。

それは時間です。

毎朝、あなたに 86,400 秒が与えられます。

毎晩、あなたが上手く使い切らなかった時間は消されてしまいます。

それは、翌日に繰り越されません。

それは貸し越してできません。

毎日、あなたのために新しい口座が開かれます。

そして、毎晩、その日の残りは燃やされてしまいます。

もし、あなたがその日の預金を全て使い切らなければ、あなたはそれを失ったことになります。

過去にさかのぼることはできません。

あなたは今日与えられた預金の中から今を生きないといけません。

だから、与えられた時間に最大限の投資をしましょう。

そして、そこから健康、幸せ、成功のために最大の物を引き出しましょう。

時計の針は走り続けています。

今日という日に最大限のものを作り出しましょう。

1年の価値を理解するには、落第した学生に聞いてみるといいでしょう。

1ヶ月の価値を理解するには、未熟児を産んだ母親に聞いてみるといいでしょう。



1週間の価値を理解するには、週刊誌の編集者に聞いてみるといいでしょう。

1時間の価値を理解するには、待ち合わせをしている恋人たちに聞いてみるといいでしょう。

1分の価値を理解するには、電車をちょうど乗り過ごした人に聞いてみるといいでしょう。

1秒の価値を理解するには、たった今、事故を避けることができた人に聞いてみるといいでしょう。

10分の1秒の価値を理解するためには、オリンピックで銀メダルに終わってしまった人に聞いてみるといいでしょう。

だから、あなたの持っている一瞬一瞬を大切にしましょう。

そして、あなたはその時を誰か特別な人と過ごしているのだから、十分に大切にしましょう。

その人は、あなたの時間を使うのに十分ふさわしい人でしょうから。

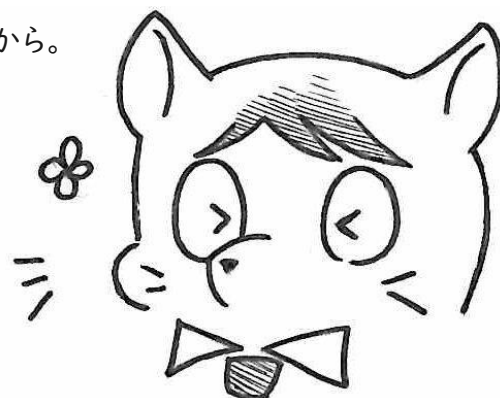
そして、時は誰も待ってくれないことを覚えましょう。

昨日は、もう過ぎ去ってしまいました。

明日は、まだわからないのです。

今日は与えられるものです。

だから「英語では今をプレゼント(=present)」と言います。



この1年間、保護者の皆様方のご支援に感謝しております。ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。

2024（令和6）年 3月の学校行事				17：30最終下校	
1	金	専門委員会	17	日	
2	土	10:00～新入生制服・物品購入【体育館】	18	月	期末懇談（二者）
3	日		19	火	期末懇談（二者） 公立3月入試合格発表 市内一斉防犯
4	月	全校集会（職員会議）	20	祝	春分の日
5	火		21	木	期末懇談（二者）
6	水		22	金	大掃除【給食なし】
7	木	14:40～修学旅行説明会	23	土	
8	金	①②3年生大掃除 ③④卒業式予行 ⑤⑥3年生を送る会	24	日	
9	土		25	月	修業式（職員会議）
10	日		26	火	春季休業日
11	月	3年生給食最終日（給食後下校）	27	水	↓
12	火	公立3月入試（3年生家庭学習）	28	木	↓
13	水	公立3月入試（総合学科実技試験）式準備	29	金	↓
14	木	第38回卒業証書授与式	30	土	吹奏楽部スプリングコンサート14：00～【体育館】
15	金	2年生校外学習 1年生スポーツ大会	31	日	↓
16	土				

御殿山中生の活躍

○令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール

優秀賞 3年5組

入 選 3年3組

○正倉院展 短歌・俳句コンクール

ジュニア部門 最優秀賞 2年2組

『虹色のキャラメルに似た瑠璃色の玉ひと舐めしたら天平の味』

